







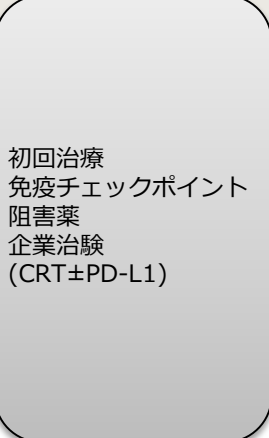


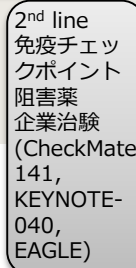
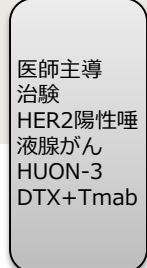


# 頭頸部がんグループ：

## 中下咽頭・喉頭がん 治療開発マップ 2017.1.

Stage 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	適応外薬		
Stage I	 単純切除  放射線療法					
Stage II	 機能温存手術  放射線療法					
切除可能 Stage III Stage IVA Stage IVB	 根治手術再建術 ±術後補助化学放射線療法 (シスプラチン+放射線療法)  シスプラチン併用化学放射線療法	 導入化学療法 (TPF療法) <sup>1)</sup>	 <b>JCOG1008</b> 術後ハイリスク 放射線療法+シスプラチン q3w vs. weekly 2012.10~	 初回治療 免疫チェックポイント 阻害薬 企業治験 (CRT±PD-L1)		
切除不能 Stage III Stage IVA Stage IVB						
Stage IVC	 化学療法 1 <sup>st</sup> line シスプラチン/5FU+セツキシマブ		 1 <sup>st</sup> line 免疫チェックポイント 阻害薬 企業治験 (KESTREL, KEYNOTE-048, CheckMate 651)	 2 <sup>nd</sup> line 免疫チェックポイント 阻害薬 企業治験 (CheckMate 141, KEYNOTE-040, EAGLE)	 医師主導 治験 HER2陽性唾 液腺がん HUON-3 DTX+Tmab	MTX <sup>2)</sup>
再発						

1) 導入化学療法TPF（ドセタキセル、シスプラチン、5FU）は、機能温存を希望する切除可能患者の標準治療の一つ(ESMOガイドラインでは推奨度A)

2) MTX: メトトレキサート